

第十九回企業活性化研究分科会・議事録

<第十九回 2009年3月28日(土) 時間：13：30～17：00 於：専修大学(神田校舎)>

1. 参加者：太田、山本、井端、大野、木村、古山、渡邊、横山、星野、小林、菅原、宮川、齋藤、酒井、杉本

2. テーマ：企業活性化に関する研究

3. 発表内容

テーマ：『*継続企業の前提に関する分析 (TYPE I・II)*』

- ・報告者：星野 敏之
- ・配布資料：10枚
- ・報告内容の要旨

本報告は、株式会社安藤建設の継続企業の前提について分析したものである。同社は、分科会の判別モデルにおいてTYPE IIに分類された企業である。つまり、同社は判別モデルでは継続企業の前提に関する注記が付される企業に該当する。同社は、建設事業を主軸に130年余りの歴史をもつ企業である。売上規模では2,513億円、業界では、中堅建設企業である。同社に継続企業の前提に関する注記が付されない理由は、監査法人の変更による会計基準・会計処理の変更、積極的な研究開発による技術力の強化と付加価値や高品質の建物、東亜建設工業株式会社と業務提携、株式会社間組との資本業務提携により連携を強化した事業展開をおこなっていったことである。最後に、創業130年余りの歴史とそれまでに培った信頼性の維持、向上を目指した活動により注記が付されなかったものと推測している。

4. その他

次回の日程

- ・5月16日(土曜日) in 専修大学神田校舎 784教室
- ・6月6日(土曜日) 日本経営分析学会年次大会
- ・6月7日(日曜日) 危機管理システム研究学会年次大会 in 専修大学神田校舎
時間 午前9：30より受付開始

(文責：宮川宏)